

北里大学病院を受診された患者さん・ご家族の方へ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方のご遺族のうち、診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (整理番号)	Advanced intelligent Clear-IQ Engine (AiCE) を用いた CT の法医学的活用についての検討 (B25-065)
当院の研究責任者 (所属・職位)	医学部法医学 教授 佐藤 文子
他の研究機関 および 各施設の研究責任者	なし
本研究の概要・背景・ 目的	死亡時画像診断(Ai)はご遺体を傷つけることなく、診断や解剖の補助を行う手法です。新しくご遺体専用の CT を導入したことでディープラーニングを使った画像処理が可能となりました。今回、ディープラーニングを使った画像処理は以前の画像処理方法と比較し、使用の意義と有用性、実用性の有無について検討します。
調査データ 該当期間	2025 年 3 月 17 日から 2025 年 7 月 31 日までの情報を調査対象とします。
対象症例	上記期間内に北里大学医学部法医学で死亡時画像診断を実施されたご遺体
研究の方法 (使用する試料等)	利用する情報 2025 年 3 月 17 日から 2025 年 7 月 31 日までの解剖記録に記載のある解剖記録、警察からの報告書、鑑定書、検査データ、画像データを利用します。
試料・情報の 他の研究機関への提 供	他の機関への試料・情報の提供はありません。
利用を開始する予定日	利用開始予定日： 研究機関の長の許可日から
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等のご遺体を直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際もご遺体を特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究の遂行のための費用は、医学部法医学研究室の研究費(学内研究費)を使用します。 研究に関する利益相反は、北里大学利益相反委員会で審査を受け、適切に管理されます。
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護、司法手続に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、ご遺族様もしくは相続人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でもご遺族様に不利益が生じることはありません。

ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属・職位：北里大学医学部法医学 教授

担 当 者：佐藤 文子(さとう ふみこ)

電 話：042-778-9026